

9/3.木 74

2000年4~10月に大阪市の開催が予定されている大阪・関西万博の準備の遅れが危機的状況です。海外パビリオンの建設工事が遅れ、開催に間に合わない可能性が想いなっています。会場建設やインフラ整備の費用も膨張している中、日本共産党中央委員会は8月30日、大阪・関西万博の中止を求める声明を発表しました。いま事業を止めないと困ります。

膨らむ費用  
負担は国民

工事の遅れには、資材の高騰や人手不足で採算を悪くした建設業者が入れた感じなどが指摘されています。主催者の日本国際博覧会協会（会長二十歳・野田

## 主張

連合は打開のため、工事を従事する労働者、「時間外労働の上」限規制を適用しならう政府に要望したり報じられています。

この規制は労働者の命と安全を守るために、24年4月に建設業界に導入されます。除外は論外です。

規制が適用されたとしても、工期

遅れる「日本賃貸保険」を活用して、発注した国・地域からの建設業者は代金が支払われない場合、通常の5%の一定程度の保険料で代金の95~100%を補償する制度を設けました。不払いがあれば賃貸は国風のしかかります。

会場の建設費は国、大阪府・市議会で建設権は8月31日、国が主導して準備を加速する方針を打ちました。建設費の上振れに

対策を検討するところですが、無駄な支出を増やすだけで

2010年代から参政権のカジノと万博説を「はに提案」し、安倍政権の協力を取り付けたが橋下徹元大阪市長や松井一郎元大阪府知事の日本維新の会の首領です。維新と自民党、公明党的責任は重大です。

万博の理念が「国際博覧会条約で、文明や進歩の達成を示す」というが立ち行かなくなってきた大きな要因で、その結果として産業廃棄物と没落したが、相次ぎ決定後の20年、1~5倍の「2050の億円」増やしました。土砂などやり直ってきた人吉島で現在の物価高騰や計画の遅れによると、地盤は軟弱で、土壤に汚染物質が含まれています。汚染・液状化対策が必要です。奥への出入り口は北側の橋と南東のトンネルにあります。

## 理念を見失った開催は中止を

いたなります。

### 大阪・関西万博

が迫るなかで開催に突き進めなければなりません。当初計画で1~5年の億円が必要です。労働者を犠牲にした突然の開催は、「このままでは未来社会のデザイン」という大阪・関西万博が掲げるテーマに反します。

海外パビリオンの建設費用について、経済産業省は、政府が金額出

す。

夢寐で万博を開いて日本、事業が立ち行かなくなってきた大きな要因で、その結果として産業廃棄物と没落したが、相次ぎ決定後の20年、1~5倍の「2050の億円」増やしました。土砂などやり直てきた人吉島で現在の物価高騰や計画の遅れによると、地盤は軟弱で、土壤に汚染物質が含まれています。汚染・液状化対策が必要です。奥への出入り口は北側の橋と南東のトンネルにあります。

関西万博の開催を強行する理由は